

(第3種郵便物認可)

6次産業化の成功例学ぶ

信大生 松本一本ねぎ題材に

信州大学経済法学部・遠藤幹夫教授のゼミ生がこのほど、6次産業化の成功事例として松本市伝統野菜「松本一

のJA松本ハイランド 豊科のJAあづみ虹の虹のホール芳川で近親者のみで営まれる。喪近親者のみで営まれる。 98歳(かつの・まつこ) 安曇野市豊科) 10日



学生が、6次産業化の成功事例を学んだ懇談会

本ねぎ」の付加価値を高める農工商連携の取り組みを学んだ。3年生12人が、松本市内のねぎ畑や加工現場を見学し、関係者と交流した。松本一本ねぎの生産者で採種も手掛ける青木秀夫さん(筑摩2)や、一本ねぎを使った冷凍ギョーザを製造する信栄食品(並柳4)の神倉藤男社長、一本ねぎの生産振興に取り組むJA松本市の熊谷

吉孝組合長らと懇談した。手間暇のかかる独特の栽培方法と、かつて徳川将軍家にも献上された歴史を持つ松本一本ねぎの希少性や、それを国内外の市場ニーズに合致させる生産販売活動

シート挟んで会話弾む

松本・松南福祉ひろば 4カ月ぶりに茶話会

松本市の松南地区福祉ひろばは9日、住民吉田廣志会長(73)が手作りの飛沫防止シートを設置して4カ月ぶりと「ひろば喫茶」を開いた。新型コロナウイルスの影響で事業を中止して以来、大規模なものとしては初めての開催で、シートを挟んで向き合った利用者らが茶菓を楽しみながら会話を弾ませた。



シート越しに対面し、久しぶりの「ひろば喫茶」を楽しむ利用者ら

故人の写真を掲載します

故人の顔写真掲載ご希望の場合は、ご連絡ください。写真は掲載日前日の午後5時までに本社が、安曇野、塩尻支社、木曾支局までご持参ください。掲載後に返却します。

木曾セレモニーサービス

通夜・葬儀「やわらぎホール福島」花のことなら丸山生花店 ☎02684(24)2667